

映画で見つめる日本女性の歩み

「ベアテの贈りもの」 上映会

5/28(土)

14:00 - 16:30

(開場 13:30)

締め切り
5月25日
(水)

女性の職業生活における活躍を推進するために、4月1日、女性活躍推進法が施行されました。

この機会に日本女性のこれまでの歩みをたどる映画を観ませんか？

この映画では戦後から現在に至る男女平等への道のりが語られます。

「ベアテの贈りもの」とは・・・。

1946年日本国憲法が公布され、第14条「法の下での平等」第24条「家庭生活における両性の平等」を起点として、男女平等が実現されるようになりました。この憲法の草案作成に少女時代を日本で過ごしたベアテ・シロタさんが参加していました。ベアテさんから語られる日本女性の地位向上への想い、活動展開を進める日本女性たち、変化する日本社会、そして今後を問うドキュメンタリーです。

ゲストに男女雇用機会均等法の“生みの親”である赤松良子氏と、民間企業における女性活躍の道を拓いた落合良氏をお迎えます。

ゲスト

赤松 良子氏

1929年生まれ。東京大学法学部卒。労働省、総理府（現内閣府）、外務省勤務。現在（公財）日本ユニセフ協会会長。駐ウルグアイ大使、文部大臣等を歴任。男女雇用機会均等法の“生みの親”と称されている。

落合 良氏

1936年生まれ。青山学院大学文学部卒。ソニー株式会社勤務、新商品開発プロジェクトを経て、市場調査担当部長を務め定年退職。在職中より国の行政機関の委員会参加、退職後共立女子短大、東京電機大学講師を歴任。現在、せたがや文化財団顧問。

ファシリテーター **森 理宇子** 東京女子大学キャリアカウンセラー

場所 **東京女子大学 24号館24301教室**

参加費 **500円 * 学生無料**

東女大OGの石原一子さん
(元高島屋常務取締役)も
出演しています。

【お申込み・お問合せ】

東京女子大学 エンパワーメント・センター

TEL: 03-5382-6832 (直)

Eメール(empowerment@lab.twcu.ac.jp)にて

件名「5月28日ベアテの贈りもの 申込」とし、以下の項目を記入してお申し込みください。

- ① 氏名（フリガナ）
- ② 連絡先（電話番号）
- ③ お差し支えなければ年齢(20代、30代など年代でも構いません)
- ④ 卒業生の場合は卒年、卒業学部・学科または修了研究科・専攻



共催：東京女子大学 デモクラシー研究会